

<懇談会資料> ★子どものすること なすこと イライラお助け隊

「ねらい」

子どもが成長するにつれ、親の思う通りにいかないことは多々ある。子どもの行動にイライラした経験を話しながら、子どもの自立に向けての親の関わり方について考える。

「準備物」

- ・ワークシート、筆記用具

	時間	主な活動・発言	留意点
導入	10分	1：ねらい	
		<p>今日は、園での様子を成長を交えながらお伝えしていきたいと思っています。</p> <p>それから「子どものすること、なること、イライラお助け隊！」というねらいで、日ごろ子どもたちの行動についてイライラしてしまうことを話していただきながら、子どもとの関わり方について考えていくワークも用意しています。</p> <p>少人数での懇談会ですのでたくさんお話していってくださいね。</p> <p>では、その前にちょっと心と体をリラックスさせましょう。</p>	
		<p>2：アイスブレイキング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お名前を教えてください。 今日は下のお名前呼び合しましょう。 <p>3：ルールとマナーの確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他者の発言は否定しません。 ・相談しないで自分の思いを書きましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員も名前で呼び親近感を深める
展開	5分	<p>4：ワークシートに記入する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもへのイライラ（ワーク1） ・その時、どうすればよかったか（ワーク2） 	<ul style="list-style-type: none"> ・相談しない ・自分に向き合う
	15分	<p>5：皆で話し合う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イライラの軽減方法（ワーク3） <p>子どもの行動や言動についてイライラしたことはありませんか？その時の様子や、その時どうすればよかったのかワーク1とワーク2に記入してみましょう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・皆、意見が言える
まとめ	5分	<p>6：ふりかえり</p> <p>今日、参加されて感じたこと、気づいたことをワークシートに書きましょう。</p>	
	5分	<p>7：まとめ</p> <p>いかがでしたか？子どもが親の思う通りにいかないのは、成長している証とわかっていても、忙しい時には冷静に対応することは難しいですね。感情にまかせて、また大人の都合で叱ることがないように「環境を整える・信じる・待つ」を心にとめて、子どもの成長を見守っていきましょう。</p>	



★子どものすること なすこと イライラお助け隊 (ワークシート)

子育て中の親は、何をするにも子どもの分まで支度や気配りをしなくてはなりません。そのため時間に追われてイライラしがちですね。子育ての悩みランキングにおいても「わかっているけれど、ついイライラしてしまう」が第一位となっています。

さて、昨日のことを思い出してみてください。目が覚めてから…着替えをして朝ごはんを食べて保育園に行って…(仕事をこなし、疲れた体で迎えに行く)帰ってきたらご飯の準備、お風呂、寝かしつけ…と慌ただしい一日だったのではないのでしょうか? この慌ただしい時間をいつもどのように過ごしているのか情報交換をしながら、自分の忍耐強さ、弱さについてもおおいに語り合しましょう。

<ワーク1> 子どもにイライラした時のことを思い出して書いてみましょう。

子どもへのイライラ (内容)	あなたはどうしましたか?	子どもの様子はどうでしたか?

<ワーク2> その時、どうすればよかったと思いますか?

<ワーク3> イライラを軽減するためのアイデアや工夫を考えましょう!

まとめ…
今日を振り返って

